

2026 年3月期 第2四半期(中間期) 決算説明動画 説明概要

本日は、お忙しい中、株式会社マーベラス 2026 年3月期 第2四半期 決算説明動画をご視聴いただき、誠にありがとうございます。

代表取締役社長の照井でございます。

資料_P.2_目次

目次		MARVELOUS
01	2026年3月期 第2四半期（中間期）決算概要	
02	セグメント別の状況と今後の展開	
03	2026年3月期 通期業績予想	
04	補足資料	

Copyright © Marvelous Inc. All rights reserved. 2

本日は、第2四半期の決算概要、セグメント別の状況と今後の展開、通期業績予想の順にご説明させていただきます。

それでは、第2四半期の決算概要からご説明させていただきます。

資料_P.4_決算サマリー

2026年3月期 第2四半期（累計）決算サマリー						
● コンシューマ新作基幹3タイトルの発売やアミューズメント事業の好調等で大幅増収 ● コンシューマ新作の開発費負担が重く営業減益も、『龍の国 ルーンファクトリー』『牧場物語 Let's! 風のグランドバザール』は順調なセールスにより当初計画より前倒しでの収益寄与 ● 経常利益・当期純利益は、営業外収益において前年同期の為替差損計上から為替差益計上に転じたこと等により増						
(単位: 百万円)	2025年3月期2Q累計 (2024年4月 - 9月)		2026年3月期2Q累計 (2025年4月 - 9月)		前年同期比	
	実績	利益率	実績	利益率	額	率
売上高	12,877	-	20,281	-	7,404	157.5%
売上原価	6,588	-	14,154	-	7,565	214.8%
販管費	5,695	-	5,900	-	205	103.6%
営業利益	592	4.6%	226	1.1%	▲366	38.2%
経常利益	373	2.9%	380	1.9%	7	102.0%
親会社株主に帰属する中間純利益	78	0.6%	184	0.9%	105	234.7%

Copyright © Marvelous Inc. All rights reserved.

4

こちらが、第2四半期の決算サマリーとなります。

売上高は、前年同期比 157.5%の 202 億 8,100 万円、営業利益は、同 38.2%の2億 2,600 万円となりました。

コンシューマの新作基幹3タイトルの発売やアミューズメント事業の好調等で、前年同期比で大幅な増収となりました。

コンシューマ新作3タイトルの開発費がそれぞれリリースより計上となり、売上原価が大きく増加し減益となりましたが、『龍の国 ルーンファクトリー』『牧場物語 Let's! 風のグランドバザール』の順調なセールスにより当初計画から前倒しでの収益寄与となりました。

経常利益以下につきましては、前年同期においては、為替差損が発生していたものの、当期においては為替差益が発生したこと等から増益となりました。

続いて、セグメント別の概況についてご説明いたします。

資料_P.6_セグメント別業績

セグメント別業績		MARVELOUS			
	(単位：百万円)	2025年3月期2Q累計 (2024年4月-9月)	2026年3月期2Q累計 (2025年4月-9月)	前年同期比	
				額	率
売上高	デジタルコンテンツ事業	6,246	12,414	6,168	198.7%
	アミューズメント事業	4,388	5,982	1,594	136.3%
	音楽映像事業	2,242	1,883	▲358	84.0%
	合計	12,877	20,281	7,404	157.5%
セグメント利益	デジタルコンテンツ事業	104	▲1,070	▲1,175	－%
	アミューズメント事業	1,206	1,702	496	141.2%
	音楽映像事業	170	483	313	283.6%
	合計	1,481	1,115	▲365	75.3%
全社費用等		▲888	▲889	▲0	100.1%
営業利益 合計		592	226	▲366	38.2%

Copyright © Marvelous Inc. All rights reserved.

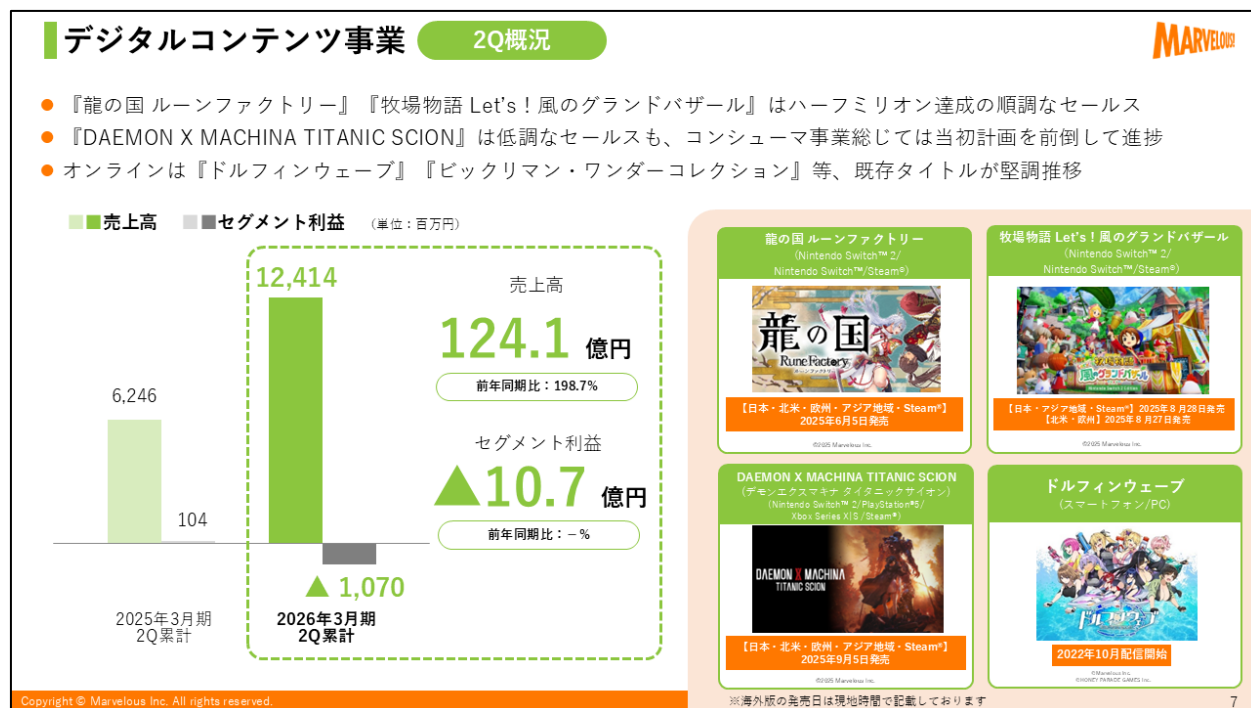
6

当第2四半期のデジタルコンテンツ事業は、売上高が、前年同期比 198.7%の 124 億 1,400 万円、セグメント利益は、10 億 7,000 万円のマイナスとなりました。

アミューズメント事業は、売上高が、前年同期比 136.3%の 59 億 8,200 万円、セグメント利益は、同 141.2%の 17 億 200 万円となりました。

音楽映像事業は、売上高が、前年同期比 84%の 18 億 8,300 万円、セグメント利益は、同 283.6%の4億 8,300 万円という結果となりました。

資料_P.7_デジタルコンテンツ事業_2Q 概況



ここからは、各セグメント別にご説明させていただきます。

まずは、デジタルコンテンツ事業です。

コンシューマゲームでは、6月5日に発売いたしました『龍の国 ルーンファクトリー』のセールスが順調に推移し、8月時点で世界累計出荷本数 50 万本を突破いたしました。

また、『牧場物語 Let's! 風のグランドバザール』を8月 28 日に発売し、こちらもご好評をいただき、9月時点で 50 万本を突破いたしました。

なお、9月5日に発売した『DAEMON X MACHINA TITANIC SCION』につきましては、低調なスタートとなりましたが、コンシューマ事業総じては、計画を前倒しての推移となっております。

オンラインゲームでは、『ドルフィンウェーブ』をはじめ、既存タイトルが堅調に推移し、収益貢献いたしました。

資料_P.8_デジタルコンテンツ事業_今後のラインナップ

デジタルコンテンツ事業

今後のラインナップ

MARVELOUS

- オンライン新作『ブラウザ三国志 天』を10月配信開始
- 子会社ジー・モードより『千銃士:Rhodoknight』Nintendo Switch™版を2026年2月発売予定
- 引き続き、上期発売のコンシューマ新規3タイトルやオンラインの既存タイトルの拡販に注力

ブラウザ三国志 天
(スマートフォン)



2025年10月22日配信開始

©Marvelous Inc.

千銃士:Rhodoknight for Nintendo Switch
(Nintendo Switch™)



2026年2月26日発売予定

©Marvelous Inc. ©G-MODE Corporation

Copyright © Marvelous Inc. All rights reserved.
8

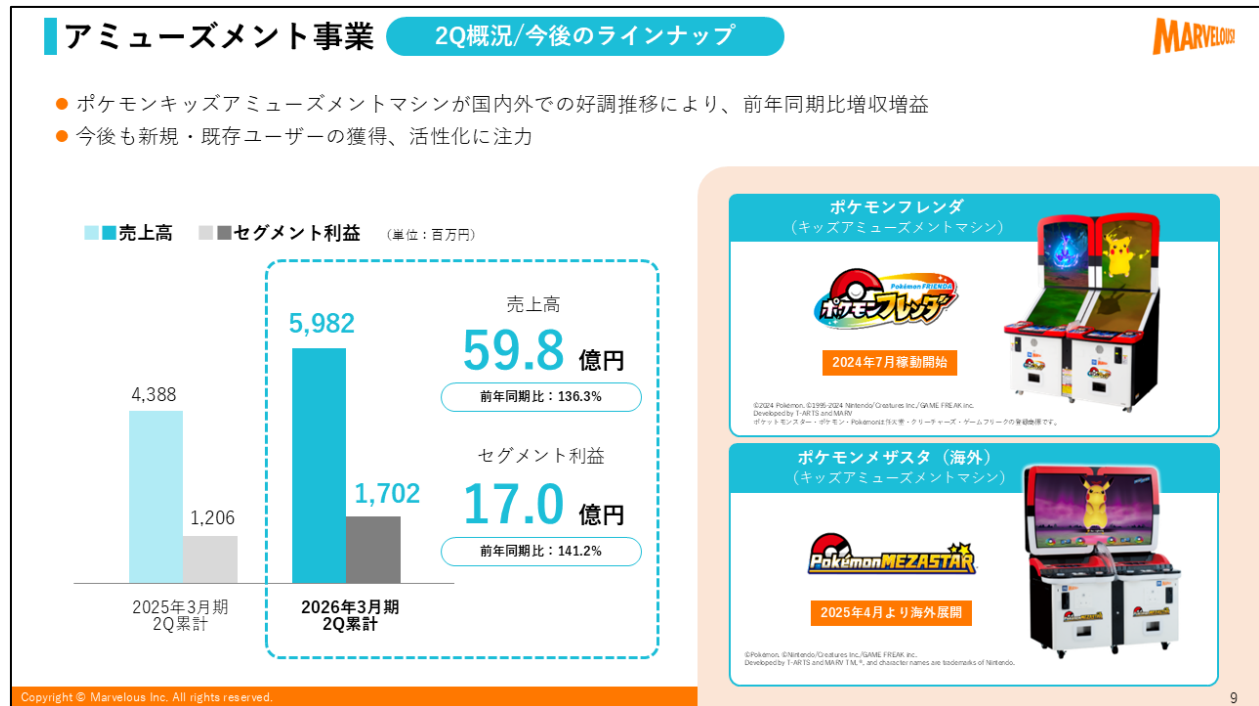
続いて、第3四半期以降のラインナップについてお話しさせていただきます。

オンラインゲームにおきまして、『ブラウザ三国志』の完全新作スマートフォンアプリ『ブラウザ三国志 天』を今月 22 日に配信開始いたしました。

子会社ジー・モードからは、当社オリジナル IP『千銃士:Rhodoknight』の Nintendo Switch™版を 2026 年2月に発売を予定しております。

また、上期にリリースしたコンシューマの新作3タイトルは、追加コンテンツの配信等により、引き続き拡販に注力するとともに、オンラインの既存各タイトルにつきましても周年イベント等による収益向上に努めてまいります。

資料_P9_アミューズメント事業_2Q 概況



続いて、アミューズメント事業です。

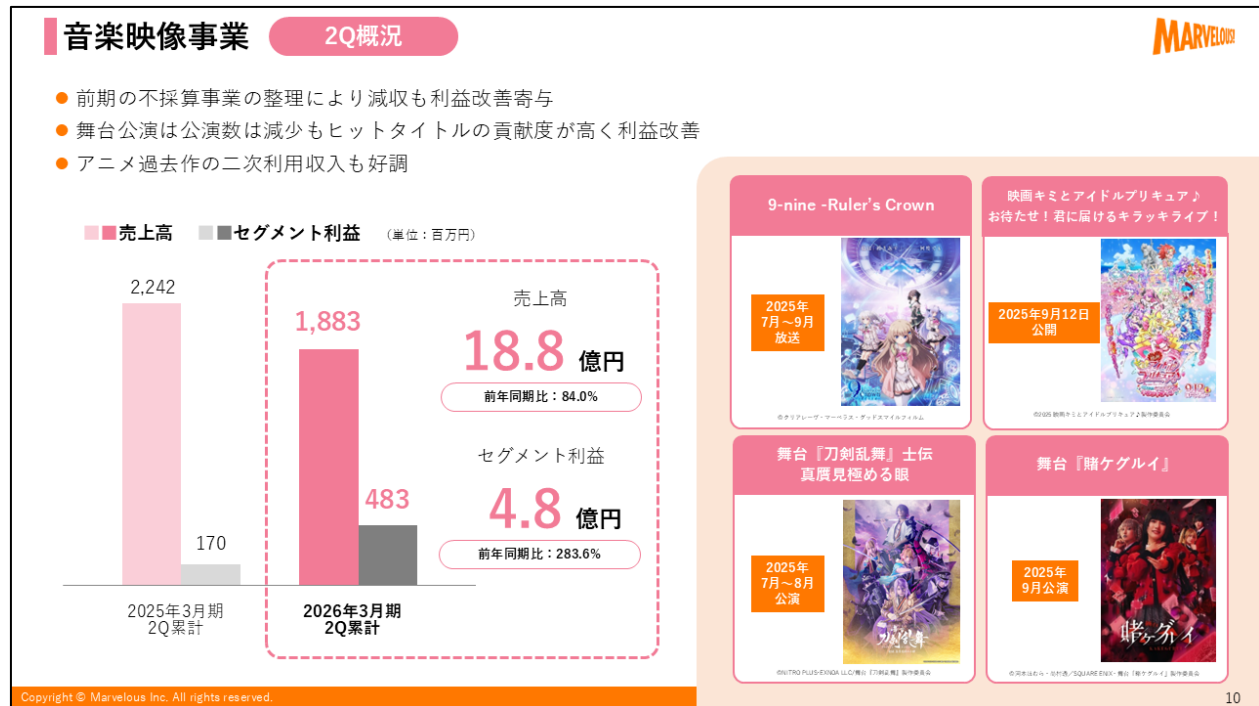
日本国内で稼働中のポケモンキッズアミューズメントマシン『ポケモンフレンズ』につきましては、7月10日より新弾を投入し、引き続き人気を博しております。

また、4月より稼働を開始した『ポケモンメザスタ』の海外展開につきましても、引き続き、好調な推移となっております。

これらの結果、前年同期比で増収増益となりました。

今後におきましても、来月開催される「アミューズメント エキスポ」への『ポケモンフレンズ』出展をはじめ、イベントやキャンペーン等、プロモーションを積極的に行い、新規・既存ユーザーの獲得、活性化に努めてまいります。

資料_P10_音楽映像事業_2Q 概況



続いて、音楽映像事業です。

前期において不採算事業を整理したこと等により減収となったものの、利益面においては、その効果に加えて舞台公演でのヒット作に恵まれたことや、テレビアニメの過去作の二次利用収入が好調に推移した結果、大きく改善いたしました。

第2四半期の主なタイトルとしましては、テレビアニメ『9-nine -Ruler's Crown』と『ブスに花束を。』を7月から9月まで放送を開始いたしました。

また、9月に公開となった『キミとアイドルプリキュア♪』の劇場版につきまして、2023年、2024年の劇場版に続く、3作品連続での興行収入10億円超えを達成いたしました。

舞台公演では、「ミュージカル『テニスの王子様』4th シーズン」や「舞台『刀剣乱舞』」の新作公演を実施したほか、今期の新作「舞台『日本三國』」、「舞台『賭ケグルイ』」の公演を実施いたしました。

資料_P11_音楽映像事業_今後のラインナップ

音楽映像事業

今後のラインナップ

MARVELOUS

● 今後も多数のアニメ・舞台作品を計画

素材採取家の異世界旅行記  2025年10月 放送開始 © 日本万華鏡・アルファ・デジタル・素材採取家の異世界旅行記製作委員会	転生悪女の黒歴史  2025年10月 放送開始 © 日本万華鏡・アルファ・デジタル・転生悪女の黒歴史製作委員会	ミュージカル『新テニスの王子様』 The Fifth Stage  2025年 10月～11月公演 © 日本万華鏡・新テニスの王子様・ミュージカル製作委員会
ミュージカル『PandoraHearts』  2025年11月公演予定 © 日本万華鏡・SQUARE ENIX・ミュージカル『PandoraHearts』製作委員会	『Dancing☆Starプリキュア』 The Stage3  2025年12月 公演予定 © Dancing☆StarプリキュアThe Stage3製作委員会	ミュージカル『薄桜鬼』 HAKU-MYU LIVE 4  2025年12月 開催予定 © アイディック・薄桜鬼・ミュージカル『薄桜鬼』製作委員会

Copyright © Marvelous Inc. All rights reserved. 11

今後のラインナップといたしましては、テレビアニメでは『素材採取家の異世界旅行記』と『転生悪女の黒歴史』を10月より放送開始しております。

舞台公演では、「ミュージカル『新テニスの王子様』」、「『Dancing☆Star プリキュア』」などの人気シリーズの新作公演や「ミュージカル『薄桜鬼』」のライブ公演に加え、新たに舞台化となる「ミュージカル『PandoraHearts』」、「ミュージカル『スキップとローファー』」等の実施を予定しております。

このほかにも、人気シリーズの新作公演が控えております。

以上が、各セグメントの概況となります。

最後に、今期の通期業績予想につきまして、お話をさせていただきます。

資料_P.13_2026 年3月期_業績予想

2026年3月期 通期業績予想			
● 期初予想から業績予想、配当予想ともに変更なし ● デジタルコンテンツ事業における当期の新作基幹タイトル4作品中3作品までリリース済みの中、順調に進捗			
	2025年3月期	2026年3月期	前期比
(単位：百万円)	実績	予想	率
売上高	27,963	35,000	125.2%
営業利益	1,817	2,000	110.0%
経常利益	1,800	2,000	111.1%
親会社株主に帰属する当期純利益	818	1,400	171.0%
配当金（円）	10	12	+2

Copyright © Marvelous Inc. All rights reserved. 13

2026 年3月期の通期業績予想、配当予想につきましては、当初の発表から変更なく、売上高 350 億円、営業利益と経常利益は 20 億円、親会社株主に帰属する当期純利益は 14 億円、配当は、前期から2円増額の 12 円とさせていただいております。

当期は、デジタルコンテンツ事業において新作基幹タイトルが4作品、ラインナップされておりましたが、そのうち、第2四半期までにコンシューマで3作品がリリースされました。

一部、不振となった部分はありましたが、これまでのところ総じては順調な進捗となっております。

残りのオンラインの1タイトルはもちろんのこと、引き続きこれらのタイトルの販売促進に努めるとともに、その他の事業、各タイトルの収益強化に努め、通期目標の達成に向けて邁進してまいります。

以上をもちまして、決算説明を終了させていただきます。

最後までご視聴いただきまして、誠にありがとうございました。

以 上